

## 芽吹き

春を告げる便りが  
青空に響く  
白木蓮のうぶ声から  
暗闇を彩る  
沈丁花の甘い調べに  
変わった日  
ないと思っていた  
何かが  
あるのだと知った  
すると  
また冬がやってきて  
わたしの眼を  
閉ざしてしまった  
何かが  
手で触れられることを  
求めているのだろうか

田中晴子